

「せる・させる」

1 「れる・られる」**受け身・自発・可能・尊敬**の助動詞

例 友達に笑**られる**。
(受け身) 他から何かをされる

・若い頃が思い出**される**。
(自発) 自然とそうなる

・たくさん食**べられる**。
(可能) 「することができるといいう意味

・先生が家に来**られる**。
(尊敬) 動作の主を敬う

語	未然形	連用形	終止形	連体形	仮定形	命令形	おもな接続	活用の型
れる	れ	れ	れる	れる	れれ	れよ	五段・サ変動詞の未然形	活用の型
られる	られ	られ	られる	られる	られれ	られよ	五段・サ変以外の動詞の未然形	動詞型 (下一段型)

※五段に可能な「れる」がついた「行かれる」などは、「行ける」のよう「可能動詞」(下一段)を使うのが一般的である。
※自発の「れる・られる」は心情語「思う・思い出す・案じる」などに付くことが多い。

2 「せる・させる」**使役**の助動詞

例 ・友達を待た**せる**。 ・ご飯を食**べさせる**。
(使役) 他に何かをさせる

語	未然形	連用形	終止形	連体形	仮定形	命令形	おもな接続	活用の型
せる	せ	せ	せる	せる	せれ	せよ	五段・サ変動詞の未然形	活用の型
させる	させ	させ	させる	させる	させれ	させよ	五段・サ変以外の動詞の未然形	動詞型 (下一段型)

一 次の各文の——線部の助動詞の意味を後のア～オより選び、記号で書きなさい。

① 彼女の将来が案じ**られる**。

② 社長が話**された**ことをメモにとる。

③ 母をここまで怒**らせた**のは僕です。

④ 人に期待**される**ことは少し重荷だ。

⑤ むしむし**寝られない**。

⑥ 明日のテストを受け**させよう**と思う。

ア 受け身 イ 自発 ウ 可能 エ 尊敬 オ 使役

二 次の①・②の動詞には助動詞「れる・られる」のいずれかを、③・④の動詞には助動詞

「せる・させる」のいずれかを接続させて、に書きなさい。

① 出る

② 泣く

③ 遊ぶ

④ 考える

